

17 飛騨総合 2014年(平成26年)5月23日(金曜日)

「龍の瞳」おいしく育てて 萩原・宮田小児童が田植え



龍の瞳の苗を植えていく児童＝下呂市萩原町で

下呂市萩原町の宮田小学校五年生十人が二十二日、地元で発見された米「龍の瞳」を学校近くの田に植えた。

総合学習として米作り体験を毎年しており、発見者の今井隆さん(五〇)が代表を務めるNPO法人「龍の瞳倶楽部」が協力。四月に学校の温室で種もみをまいて育ててきた苗を、生産者の今井好次さん(六六)の三坪ほどの田に植えた。

児童は泥だらけになりながら、一人ずつ腰をかがめて苗を一分列分植えていった。松田陽汰君(一〇)は「広い田んぼに稲を植えるのは、腰も痛くなるし大変だった。しっかりおいしく育ててほしい」と話した。今井隆さんは「今後は米作りの経済的側面なども教えたい」と語った。児童は水の管理もして米の成長を見守り、秋には稲刈りもする。(田中一正)